

海外自治体幹部交流協力セミナー2013(北京事務所) 地方交流事業概要

【地方交流事業】

11月26日(火)【移動(東京→伊勢市)/市長表敬/講義】

(1) 鈴木市長表敬訪問

20分間の市長表敬訪問が行われた。

参加者からは、「市役所職員が温かく迎えてくれるのを見て、友好の想いを強くした。」「視察で伊勢市への理解を深め、しっかり中国の人民に伝えたい。」等の発言があった。



伊勢市長表敬訪問の様子

(2) 伊勢市概要説明

伊勢市職員から、伊勢市の概要(主に観光分野)について、中国語で説明が行われた。

(3) 和室宿泊体験

日本文化理解の一助とするため、日本旅館にて和室宿泊体験を行った。皆が畳、布団での生活を体験することより、日本文化の理解を深めた。

11月27日(水)【町長表敬/視察】

(1) 久保町長表敬訪問

30分間の町長表敬訪問が行われた。

参加者からは、「バスの車窓から多気町の美しい景色を眺めて感動した。」「ぜひ中国の自治体と友好提携を結んでほしい。」等の発言があった。

(2) 五桂池ふるさと村(まごの店等)視察

平日は営業していないため、店内にて、取材を受けた報道番組のDVD等により、「15歳で食の道を志した子の修行の地」である高校生レストランの紹介があった。参加者からは、「中国の調理学校では技術のみを教える所が多いが、まごの店の地元食材を活かしたメニュー開発や100%の就職率に感心した。」等の発言があった。



多気町長表敬訪問の様子



まごの店視察

(3) 株式会社川原製茶視察

川原会長より、6代170年続く会社の工場の案内があった。

参加者からは、「事業を拡大するうえで、中国で有数の茶の産地である福建省との協力も視野に入れてはどうか」等の発言があった。また、会社に近接する道の駅の茶室にて、茶道の体験も用意された。



(4) 三重県立相可高等学校(調理実習)視察

まごの店を運営する県立相可高校食物調理科の調理実習を視察。

まごの店の売り上げで調理実習の材料を購入していること、週末には生徒が近隣住民への指導もしていること等の説明があった。

生徒が真剣なまなざしで調理する姿を見て、参加者も感銘を受けていた。



(5) 伊勢市・多気町主催歓迎夕食会

伊勢シティホテルにおいて、鈴木市長、久保町長出席の下、歓迎夕食会が開催された。

11月28日(水)【視察/講義】

(1) 伊勢神宮(外宮、内宮)、おはらい町、おかげ横丁視察

式年遷宮を終えたばかりの伊勢神宮をボランティアガイドの案内により視察。

参加者は、日本人の心のふるさとである神宮の説明を熱心に聞いていた。



(2) 茶道体験・雅楽鑑賞

伊勢市内の皇學館大学にて、茶道体験及び雅楽鑑賞。参加者は日本の若者が伝統文化をしっかりと受け継いでいることに感心した様子であった。



(3) 行政説明「伊勢市のまちづくりについて」

伊勢市役所にて、伊勢神宮を核としたまちづくりの説明及び質疑応答が行われた。

11月29日(木)【ホームビジット/帰国前意見交換会】

(1) ホームビジット

半日のホームビジットを実施。一般家庭との交流で、日本国民が日中友好を望んでいると実感できたようで、ホームビジットは参加者に大変好評であった。

(2) 帰国前意見交換会

伊勢市役所にて、地域資源を活かした観光とまちづくりについて質疑応答が行われた。参加者からは、伊勢市、多気町の地域資源、自然、食材等を活かした観光業をはじめとする地域経済振興やまちづくりについて、中国の地方政府との連携など、幾つかの提案が出された。

